

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

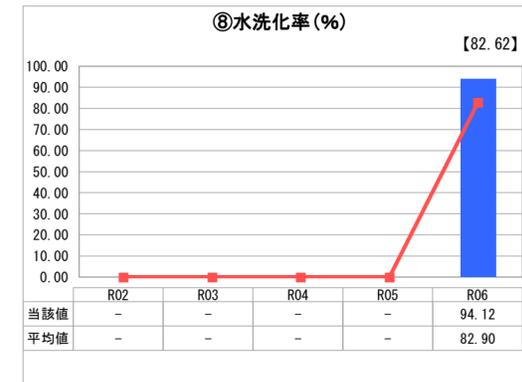
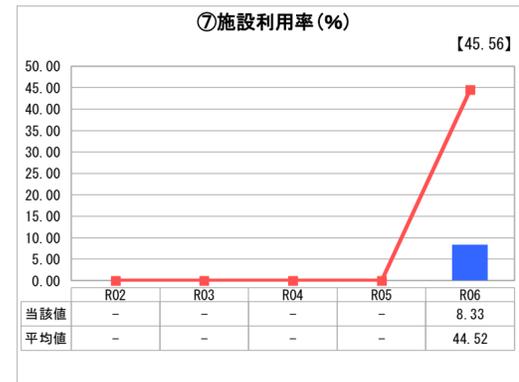
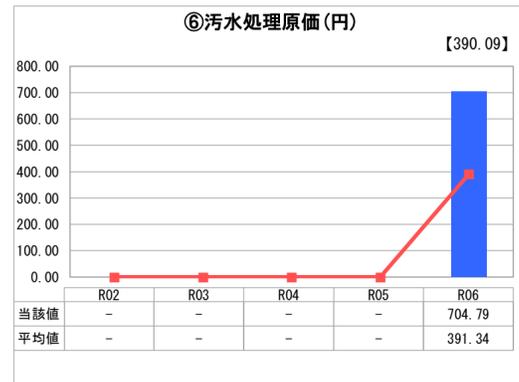
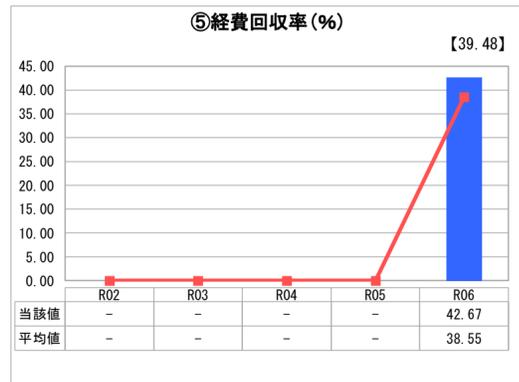
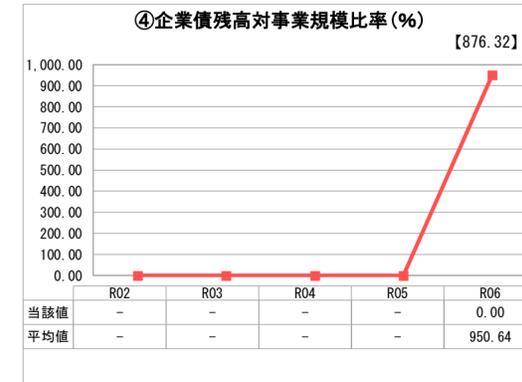
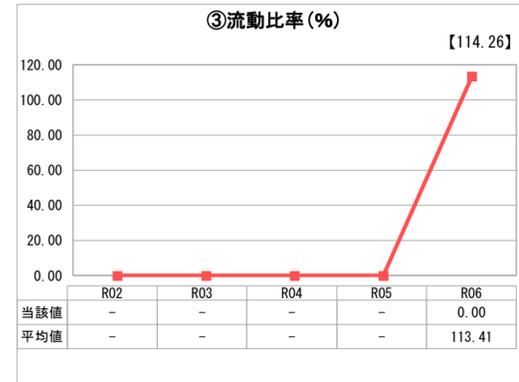
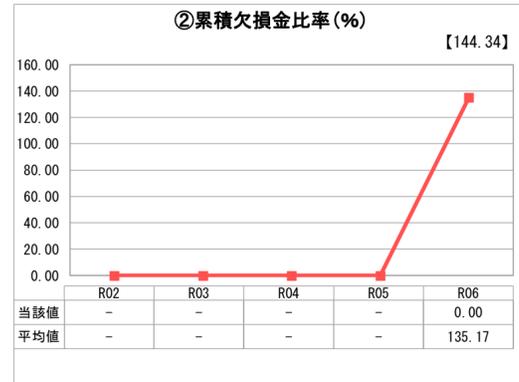
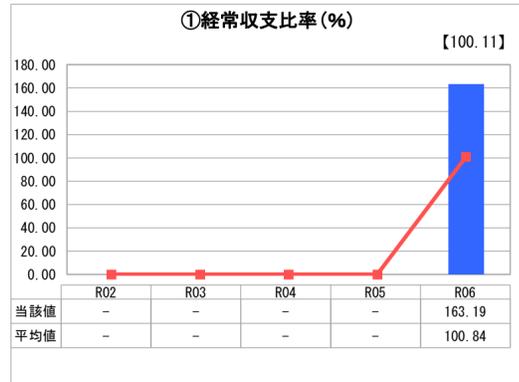
岐阜県 白川村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	58.22	2.34	100.00	2,627

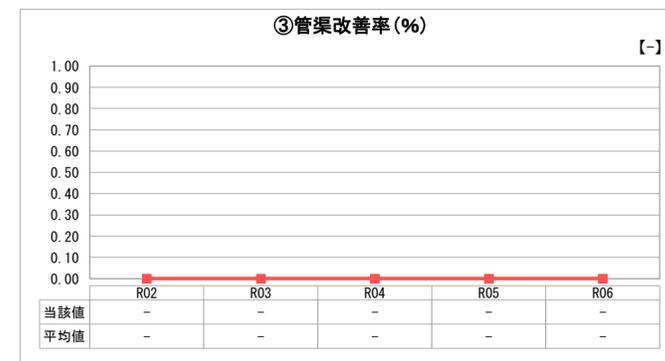
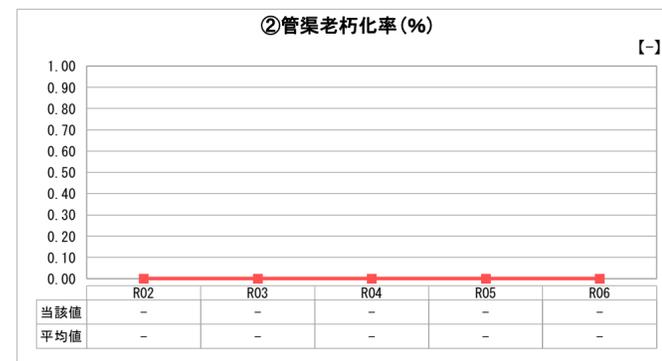
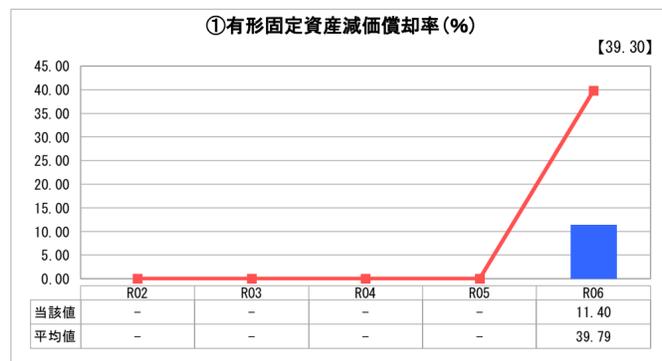
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,470	356.64	4.12
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
34	0.01	3,400.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①③経常収支比率は100%を超えているが、一般会計からの繰入金に依存しているため流動比率が0%となっている。  
 ⑤⑥経費回収率が類似団体平均を上回っているが、汚水処理原価が平均を大幅に上回っているため、繰入金に依存していることがわかる。  
 ⑦施設利用率は平均と比較し極めて低い数値となっており効率的な運用ができていない。  
 ⑧水洗化率は94%と平均を上回る高水準であるが、処理区域内人口が34人と極めて少数であり、今後、さらなる人口減少が予想される。

### 2. 老朽化の状況について

公営企業会計移行の影響で減価償却率、管渠老朽化率が極めて低い数値となっているが、実態は老朽化が進行しているため引き続き管渠改善率の増加に努める。

## 全体総括

法適化1年目であり、一般会計からの繰入金により、経常収支比率は102%と良好な収支均衡を図っている。一方、集落が点在する地域特性から汚水処理原価は平均を大幅に上回っている。  
 水洗化率は94%と高水準であるが、処理区域内人口が34人と極めて少数のため、使用料収入を固定費だけで大きく上回っている。  
 この状況は経営の努力で解決できる範囲を超えていると考えられる。今後は一般会計繰入金の依存度を少しでも軽減するため効率的な維持管理に努める。また、今後も人口減少による料金収入が減少してくることが考えられるため料金改定などの必要性を検討する必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。